

STS フォーラム主催サイドイベント
「日-アフリカ ワークショップ—科学技術とイノベーションによる連携の強化—」
総理挨拶

尾身理事長，ご紹介ありがとうございます。

本日，TICAD7 における STS フォーラムの会合でご挨拶できることを大変嬉しく思います。

私は，毎年秋に京都で開かれる STS フォーラムの年次総会に名誉会長としてここ 6 年連続して参加し，総理大臣としての参加記録を更新し続けています。今年もさらに更新したいと思います。

尾身理事長が，イノベーションに支えられた日本の近代化の歩みに着目し，STS フォーラムを始められて 15 年。社会と科学，技術に関心を持つあらゆる人々にとって，世界に類例のないフォーラムになったと言えるでしょう。

このフォーラムは，3 年前，TICAD とともに初めてアフリカの地を踏みました。STS フォーラムの信念，すなわち，科学と技術とイノベーション，そしてそれらを支える人材こそが，社会経済に自立的発展をもたらし，国を豊かにするという強い思いは，何処にもましてアフリカで大きな意味を持つことでしょう。

本日のこのフォーラム会合には，アフリカの多くの国々から，科学技術や教育に責任を有する方々が多数参加されていると伺っています。

日本からも，アフリカ諸国の持つ想いを共有し，アフリカにおける科学技術イノベーションと人材育成に関わってきた諸機関に加えて，技術を持ってアフリカで新事業を展開する企業も，参加して頂いています。

STS はいまや，世界各地にその意義を広めようとしていますが，アフリカほど，このフォーラムが貢献できる場所はないでしょう。なぜならアフリカは，地球上で最も大きな可能性を秘めた大陸だからです。

本日の会合において，科学・技術やイノベーションを通じてアフリカに発展と繁栄をもたらす上で有意義な議論が行われることを大いに期待して，私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。